

市政に関する地域座談会実施報告書

開催日時	平成21年5月26日(火)午後7時30分～午後9時00分		
会場	平塩公民館	出席者数	44人 (男35・女9)
地域座談会の内容(市長講話・質疑応答の内容等)			
市長講話 現在の市の課題について、主な項目にまとめた平成21年度予算についての配布資料に基づき講話。 景気・雇用対策 少子化対策 高齢化対策 財政健全化 等についての話があった。			
質疑応答の内容 農道を市道に編入して欲しい。(総合政策課長に位置図提出有り) 答 建設課に話をする。 単身高齢者等火災報知機設置事業については、大変喜んでいる。ただ年齢制限があり該当ならない人がいる検討をお願いしたい。 答 火災報知機の設置が義務付けられているので、特に高齢で一人暮らしの人は逃げ遅れたりすると大変なので、希望、要望がどれくらいあるのか、来年度に向かって検討していきたい。 地区公民館の使用料について 地区の安全協会で会議をやるにしても使用料が必要だと言われる。課長印があれば無料になると言われた。公共的な団体には無料にしてもらいたい。 答 地区公民館を使用する場合料金が決まっている。ただ減免規定があつて社会教育団体であれば無料で、課長印というのは市の主催のことだと思う。 公共的な会議などは無料でもいいかなと思う。明日からとはいかないが教育委員会の方に話をしてみたい。 平塩橋の架け替えについて 車の通りを見ていると、10トン以下とあるが10トン以上のトラックもずいぶん走っている。それだけ必要な橋であると思う。またICや工業団地などもあり重要であると思う。 工業団地に抜ける道も、長生園から鴨田酒屋の間も狭いので拡幅してもら			

えば良いのではないか。

答 平塩橋は、チェリークアパークや周りに色々な施設が出来て交通量も多く重要になってきている。

これまで、県には平塩橋の架替えと市立病院前道路の拡幅を要望してきたが、県財政も厳しい状況にあり一度に二つの事業は難しいことから、市立病院前道路は基本的に市が対応することとし、平塩橋の架け替えについては従前どおり県にお願いするよう、整理して架替えの要望を行っているところである。

平塩橋に水道管が抱き合わせになっているが、だいぶ汚れて景観も良くない。

答 県の方に話をしてみます。

4反歩を作っている兼業農家ですが、米農家も大変で、いかにしたら農業収入を上げることができるか。中学校給食も河北町ではご飯を持っていっておかずを出している。寒河江でもご飯だけ持っていっておかずを出してもらえば米の消費につながるのではないか。

答 寒河江市の農業は果樹が中心となっている。昔は米が中心だったが、今は価格が安くなっている。米の消費拡大をやっていく方法もあるが、学校給食でも週に3・4回米飯給食を実施している。中学校では今弁当を持っていっているが、給食にしても米の消費は減らないと思う。

果樹を作り付加価値を付けて行く。また周年観光も必要なのではないか。農作物のブランドを確立するには、大規模な産地を形成し、名前を売って行くことが必要。販売力を充実させ行く。新しい品種を開発して行くことも必要と思う。県、農業改良普及所、農業試験場との情報交換や打合せもやっている。

寒河江市は農業が基本だから大事にし、農業振興に取り組んで行きたい。

高齢化が進んでいるが、路線バスが通っていない。病院に行くにも買い物に行くのも、免許は持っているが運手が危ない。保育所のバスは日中空いているので利用できないか。

答 デマンドバスは、他の所では皆実施しているようで、議会でも話があった。私は地域座談会で地区の人の声を聞いて対応したいと答えている。何箇所かの座談会でも出ている。少し時間をいただいて検討して行きたい。

最上堰沿いの道路は通学路になっているが、草がおがり過ぎてからでないと、処理してくれない。

答 「してけろ」と気軽に言ってくれればいい。

今度一斉クリーン作戦があるが、草が伸び過ぎてゴミ拾いも大変だ。

答 国や県にもお願いして行きたい。

学校の事務補助をパートにしたら経費も安く出来るのではないか。

答 規模の大きい学校以外はパート職員を配置している。パートで出来るところはパートでお願いしている。

下水道地域について再度検討したいと聞いたがどのように進めるのか。

答 高松や柴橋は第2期の計画になっている。私がこちらに住み始めた時に金谷には将来も下水道は来ないと聞いていたが、そうではなく、その次の計画なのだということで。現在の計画が終われば、次の計画で、まだ未整備の地域についてはこれから検討していく。

これまで市の計画が2転3転しているので不信感がある。下水道が来ないというので、合併浄化槽がかなり入っている。また、仮に下水道計画区域としないという方針となった場合は、排水路整備等は考えてもらう必要がある。

答 新しい計画を立てるときは、地域の声を踏まえて次の計画を立てていきたい。早めに意向を聞いて対応しないと、合併浄化槽との兼ね合いがあるので、地域の声を聞きながら進めて行きたい。

チェリークアパークにパークゴルフのコースがあり、平塩でも普及していきたいが無料にするとか、団体割引とか、安くしてもらいたい。

答 無料と言う訳には行かないと思うが、話してみます。

後日回答

単身高齢者等火災報知機設置事業について (健康福祉課)

消防法の改正により、すべての住宅で2011年6月(平成23年6月)から「火災警報器」の設置が義務化されます。

個人住宅への設置は、個人がするのが基本ですが、火災による死者の多くは高齢者が占めており、今後も増加することが懸念されることから、市として特に医療や介護等のリスクが高く、火災で逃げ遅れ被害に遭いやすい75歳以上(平成21年4月1日現在)の単身高齢世帯と身体障害者手帳1・2級の交付を受けている単身世帯を対象に、住宅用火災警報器の設置を行い、安心、安全のまちづくりを推進するものです。この事業においては、所得制限などは設けておらず、特にリスクの高い上記の方を対象としております。ただし、すでに寝室に設置済みの方や、住民基本台帳上別世帯であっても、現に同一の家屋に居住し生計を一にしている場合は対象外としております。

ご質問がありました年齢制限に係る対象拡大ですが、後期高齢者として75

歳と年齢を設定し今年度から事業を開始したばかりであることから、まずは事業効果等を確認したいと思いますので、ご理解くださるようお願いいたします。

問3 に対する回答

本市の公民館使用料の料金体系は、「基本使用料」と「季節加算金（冷暖房料金）」からなっております。

基本使用料の減免については、市の主催事業、社会教育関係団体及び福祉関係団体に対してのみ、寒河江市公民館に関する条例に基づき、減免をしております。

社会教育関係団体や福祉関係団体と認められるには、市教育委員会及び健康福祉課にその申請をして、認定されることが条件となります。

地区の交通安全協会は、上記の関係団体に認定されていないため、基本的には「減免対象外」として扱われますが、会合の目的が公共的であると認められる場合は市の事業として市民生活課（生活安全係）から申請を行い減免対象となりますので、市民生活課へご相談願います。